

京都SDGsパートナー登録証



株式会社タケナカ京都営業所は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

1. 企業理念：「社会人たれ」「人間性尊重」 社会の中で各構成員が確たる存在価値(自尊心)を持ち、それを高めていく企業・人であり続ける。
2. SDGs達成に向けた目指す姿：企業理念を軸にSDGsの積極的な取り組みを行う中で、社内スタッフの目的理解・能動的な行動ができる仕組み作りと社会貢献の両立を目指す。

●SDGsに関する重点的な取組●

オンラインイベントソリューションの推進

配信プラットフォームやイベントツールなどの新たなテクニックにより、大規模な人・モノの移動を抑え、資材廃棄の削減に繋がっています。また、機材のレンタル、中古販売、サブスクリプション化により、製品の「使用权」を販売することで、有限な資源の維持、有効活用にご貢献しています。

XRスタジオ(バーチャルプロダクション)事業

コンテンツ次第であらゆる表現が可能で、何度でも作り変えが可能のため、大規模な建て込みや撮影後の撤去の必要がありません。美術・装飾の物量を最適化し、環境負荷低減にご貢献するだけでなく、コストの削減によって持続可能な経営を可能にしています。

多様な人材が活躍できる環境を整備

弊社は、新卒・中途採用の採用基準において、年齢・性別・国籍を選考の基準にしています。社内でも、海外人材や女性役員が活躍しており、能力次第で重要な職務に携わることができる企業文化があります。今後も、ダイバーシティ(多様性)を意識した企業活動に取り組んでいきます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

学校感動プロジェクト：コロナ禍で学校行事がなくなってしまった子どもたちの思い出作りをプロジェクトマップングを通してお手伝いする事業。

歴史施設へのマップング(姫路城、橿原神宮など)：地域の抱える課題解決のために、歴史的観光施設へプロジェクトマップングを行い、誘客増進や地域活性化に繋げる。

2022年10月31日

(登録番号：00112)

株式会社タケナカ

京都営業所

所長 福永哲也



京都超SDGs
コンソーシアム

京都市長
門川 大作



きょうとSDGs
ネットワーク